

常金丸学区(町)まちづくり推進委員会

委員長 大谷 修

(問合せ先) 0847-57-8135 (常金丸公民館)

●地域まちづくり推進事業●

事業内容

- (1) にっこり笑おう会 (8月22日)
- (2) 子育て支援事業 (通年) 8ヶ所
- (3) 小地域三世代交流 (通年) 12ヶ所
- (4) 小学校低学年地域の人々との交流 (通年) 9回
- (5) 世代間交流 グラウンドゴルフ (中止)
- (6) ヤングボランティア研修体験学習 (6月22日・10月15日)
- (7) 福祉関係研修会 (11月20日)
- (8) 常金丸学区運動会 (10月20日)
- (9) 学区夏まつり (8月4日)
- (10) 学区ふれあいまつり (11月9日, 10日)
- (11) ゴミ0プロジェクト (5月25日, 7月26日, 11月9日)
- (12) わがまちウォーキング (4月29日 雨天中止)
- (13) 情報誌発行 (年6回発行)
- (14) 地域住民対象講演会 (11月10日)
- (15) 公衆衛生事業 (11月24日)
- (16) まちづくり推進委員会運営事業 (通年)



学区親睦運動会



学区ふれあいまつり
(わがまちゴミ0ウォーキング)



ゴミ0プロジェクト

成果

各団体の行事を、まちづくり所属団体の役員もお手伝いすることで、つながりが深まり、地域の活性化につながった。

課題

恒例行事がマンネリ化しないよう内容を工夫する。

笑顔いっぱいな常金丸に！

「にっこり笑おう会」



常金中学校3年生が、「高齢者の方々にもっと笑顔になってもらいたい！」との想いで、地域の一人暮らしの家庭を訪問する活動を平成8年8月8日から始めました。

「8.8.8」と「はっはっはっ」の面白い語呂合わせで、笑いは元気の源、人間関係の潤滑油ということから「にっこり笑おう会」という名前で活動がスタート。

以来、24年間、福祉を高める会の協力を得て、その時々形態を変化させながら、まちづくりの行事として、中学生が主体となり地域の高齢者と、夏休みに交流を続けています。



にっこり笑おう会の活動を通して、中学生は、地域のお年寄り顔なじみとなり、日頃から声をかけ合える関係ができ、福祉の心を養っています。

高齢者も、中学生と一緒に活動することで、元気をもらって、笑顔があふれる会にしています。

